



2021年11月9日

各 位

会社名 日新製糖株式会社
代表者名 代表取締役社長 大久保 亮
(コード番号 2117 東証第一部)
問合せ先 専務執行役員 飯塚 裕之
(TEL. 03-3668-1246)

剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）額を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中間配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2021年8月5日公表)	前 期 実 績 (2021年3月期)
基 準 日	2021年9月30日	同左	2020年9月30日
1株当たり 配 当 金	33円00銭	同左	33円00銭
配当金総額	729,160,410円	—	728,882,649円
効力発生日	2021年12月1日	—	2020年12月1日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 中間配当額決定の理由

当社は、「資本政策の基本的な方針」において、中長期的に親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）向上を図り、成長投資と株主還元の充実を両立させることとしております。利益配分につきましては、連結配当性向（DPR）60%、または親会社所有者帰属持分配当率（DOE）3%のいずれか大きい額を基準に配当を行い、このうち、第2四半期決算公表時における1株当たり年間配当予想額の50%（1円未満切上げ）を1株当たり中間配当額としております。

本日、2022年3月期 第2四半期決算短信において公表いたしましたとおり、年間配当予想額につきましては、前回予想と変わらず1株当たり66円といたします。

これにより、中間配当につきましては、1株当たり年間配当予想額66円の50%（1円未満切上げ）の33円を1株当たり中間配当額といたします。

（当社は、毎年9月30日を基準日として、取締役会の決議によって、会社法第454条第5項に定める中間配当をすることができる旨を定款に定めております。）

[1株当たり年間配当予想額の算定式]

連結配当性向（DPR）60%基準

期末基本的1株当たり予想連結当期利益 63.36 円の 60% = 39 円（1円未満切上げ）

親会社所有者帰属持分配当率（DOE）3%基準

期末1株当たり予想親会社所有者帰属持分 2,195.74 円の 3% = 66 円（1円未満切上げ）

親会社所有者帰属持分配当率（DOE）3%基準 66 円の方が大きいため、66 円を1株当たり年間配当予想額といたします。

（ご参考）年間配当予想 [2021年8月5日公表から変更はありません。]

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
2022年3月期	33円00銭 (実績)	33円00銭 (予想)	66円00銭 (予想)
2021年3月期	33円00銭 (実績)	33円00銭 (実績)	66円00銭 (実績)

以上